

令和5年10月26日

郡市区等医師会長 殿

大阪府医師会
会長 高井康之
(公印省略)

人免疫グロブリン製剤の安定供給に向けた周知について

平素は本会事業に格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、日本医師会及び大阪府より標記について通知がありました。

人免疫グロブリン製剤については、近年の需要の増加により在庫が逼迫し、血漿分画製剤の製造販売業者が限定出荷を行っております。厚生労働省は令和5年4月19日付事務連絡「人免疫グロブリン製剤の限定出荷と今後の見込みについて」を以て、安定供給の確保のために、必要量以上の大量購入や買い占めの行動を控えていただくようお願いしていたところです。

本通知は、人免疫グロブリン製剤について、一部の医療機関による大量購入等もあり、入手が困難な医療機関が散見されていることから、令和5年度需給計画を変更し、輸入製剤を追加輸入することについて周知を依頼するものです。

併せて、血漿分画製剤は製造に時間を要すること、献血由来の製品であるため製造本数に限りがあること等から、安定供給に向けた周知が依頼されておりますので、改めて、一部の医療機関によるものとのことではございますが、必要量以上の大量購入や買い占めの行動を控えていただくことについて、ご高配いただきたく存じます。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知賜りますとともに、貴会会員へご周知くださいますようお願い申し上げます。

■令和5年度需給計画の変更箇所（人免疫グロブリン製剤）

	需要見込	計	製造・輸入目標量			令和4年度末在庫量(見込)	供給可能量
			国内血漿由来	輸入血漿由来	遺伝子組換え		
変更後	2,731,600	3,105,700	2,386,600	719,100	—	623,000	3,728,700
変更前	2,572,000	2,886,800	2,386,600	500,200	—	623,000	3,509,800

(2.5g換算 単位：本)

<担当>
大阪府医師会 地域医療1課（澤野）
TEL:06-6763-7012